

(別紙)

成果の説明書

(氏名)石井清輝	(学部)地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>①日本社会学会第 86 回大会 (2013 年 10 月 12 日) テーマセッションにおいて、「現代都市における『ソーシャル・キャピタル』の生成実践—寺院祭礼 (手作り縁日) を事例とした考察」と題した学会報告を行った。数年来実施してきた祭礼調査を踏まえて、現代の都市部においてソーシャル・キャピタルを生み出すための実践的な方向性を提示した。</p> <p>②『地域政策研究』(高崎経済大学) 第 16 巻第 4 号に「地域社会学における住民運動・まちづくりの事例研究の分析視角—『コミュニティ形成論』と『構造論』の交点から」と題した総説論文を公表した。ここでは、コミュニティ形成論と構造論という地域社会学の主要な分析視角の検討を踏まえ、住民運動・まちづくりの事例研究が解明すべき課題を提示した。</p> <p>③関東都市学会研究例会 (2014 年 3 月 15 日) において、「台湾における街並み保存活動の現状と展望—台北市『青田街』・花蓮市『將軍府』の事例を中心として」と題した報告を行った。台湾では現在歴史的環境の保存、活用の取り組みが各地で広がっている。本報告では、二つの事例を対象として、保存活動関係者の意図や活動がもたらした地域社会への影響などを考察した。なお上記①～③は、筆者が代表者である JSPS 科研費 (若手研究 B) の成果報告でもある。</p> <p>④東京都台東区の谷中地区、文京区の根津、千駄木地区において、所属ゼミ学生と観光・まちづくりに関する調査実習を実施した。観光客、商店主、NPO 関係者に対する調査結果を踏まえ、報告書の原稿作成の指導を進めた。</p>	
<p>2 その他の事項</p>	